

一宮市役所



モバイルシンクライアントを活用し、 外出先からの決裁やペーパーレス会議を実現 利便性を損なうことなくセキュリティを強化し、 デジタル市役所を推進

業界

地方自治体

目的

- モバイルシンクライアントを活用し、セキュリティを高めながらデジタル市役所を推進する

アプローチ

- 資料が多く、作成に手間がかかっていた幹部会議をペーパーレス化し、外出先からの決裁を可能にするため、全管理職にモバイルシンクライアントを配布。効率よくスピーディーな市民サービスを可能にするデジタル市役所を推進する

IT構築

- データを端末に残さないシンクライアントを採用
- タブレットとしても、ノートPCとしても使える2 in 1モデルを採用
- HP Device Managerが標準搭載されたHPシンクライアントにより、クライアントの集中管理を目指す

ビジネスの効果

- ペーパーレス会議が実現し、資料作成の手間や紙のムダを大幅に削減
- 外出先からでも決済可能となったため、迅速な意思決定が実現
- 喫緊の課題である「セキュリティ強靱化」にも活用できるインフラが実現



一宮市役所



一宮市役所では、ペーパーレス会議や出先からの安全な庁内システムへのアクセスを実現するため、HPのモバイルシンクライアントを導入した。プロジェクトの責任者である総務部情報推進課 専任課長 野中 裕介氏は、シンクライアントを選定した理由と今後への期待を次のように語っている。「検討を始めた当時セキュリティ強靱化の話は出ていませんでしたが、デバイスを外に持ち出すとなると紛失の可能性があるため、シンクライアントを選択しました。その結果、利便性を損なうことなくセキュリティを強化でき、これからの施策にもこのインフラが活用できると考えています」



モバイル端末の セキュリティ確保に シンクライアントを選択

一宮市は、日本のほぼ中央にあたる愛知県北西部にあり、北は岐阜県に接し、名古屋市と岐阜市の中間にある。一宮市、尾西市、木曾川町が合併し、2005年4月1日に新たな「一宮市」として誕生した。古くから繊維産業で栄え、高速道路のインターチェンジが集中する交通の要衝である。同市は、多くの自治体同様、紙の資料が多いという課題を抱えていた。特に週1回開催されていた部長以上が集まる幹部会議の資料は大量で、資料を作るだけで大変な手間がかかる。しかも、作成途中で修正が入ると、その部分だけ差し替える必要があり、担当職員の負担となっていた。もちろん、紙の大量消費という環境負荷の問題もあった。また、同市は以前から情報化に取り組み、文書の電子化の推進や決裁システムの活用などをおこなってきたが、セキュリティの問題もあり、システムを外部から利用できなかった。そのため、役職者が出張していると決裁が受けられず、業務が滞ってしまう。このような課題を解決すべく動き出したのは、2015年2月のこと。新市長の就任がきっかけだった。同市 総務部情報推進課 専任課長 野中 裕介氏は、「新市長が就任し、ペーパーレス会議などデジタル市役所を推進することになりました」と語る。ペーパーレス会議の端末として同市が選択したのは、モバイルシンクライアントである。庁内だけでの利用なら従来のPCで間に合うが、出張時に業務が滞るという課題を解決するためには、外に持ち出す必要がある。その際、一

般的なPCではデータを保存しているため、万一紛失すると情報流出につながりかねない。そこで、タブレットにもなり持ち運びが便利で、情報を端末に保存しないモバイルシンクライアントとすることにした。

機動性や管理性、 堅牢性を評価

2015年9月、まずパイロット利用として、幹部職員のみモバイルシンクライアントを配布して、ペーパーレス会議を実際に試した。その結果、うまくいきそうだと判断し、管理職全員に範囲を広げて導入を進めることとなった。モバイル端末を導入する場合、自席のメイン端末と別に導入するケースもあるが、一宮市が選んだのは、メイン端末としても活用できるモバイルシンクライアントである。そのためには、持ち歩きの負担にならない軽さや丈夫さ、キーボードやクレードルを含めた機能や操作性はもちろん、メイン端末として十分な性能、さらには集中管理ができることなどが条件となった。そして、それらの要件を提示したうえで提案を求め、受託したのが、端末としてHPのモバイルシンクライアントを提案したシーティーシー・エスピーである。シーティーシー・エスピーが提案したHPのモバイルシンクライアントは、4コア64bitプロセッサを搭載した高性能タブレット型端末である。専用のキーボードカバーを付けることでノートPCとしても使える2 in 1タイプなので、メイン端末としても十分利用できる。データを保存しないシンクライアントであり、米軍の調達基準であるMIL-STD-810Gに適合した抜群の堅牢性を備えているので、外出先でも安心。シンクライアントはデータを集中管理できる



一宮市役所
総務部情報推進課
専任課長
野中 裕介氏



一宮市役所
総務部情報推進課
主事
森 達樹氏



一宮市役所
総務部情報推進課
主事
石橋 啓太氏



シーティーシー・エスピー株式会社
営業第2本部 ソリューション
開発チーム
津田 隆之氏

ので、それだけで運用管理を軽減できるが、管理ツールのHP Device Managerを標準搭載しているため、クライアントの集中管理も可能になり、より一層管理性が高まる。

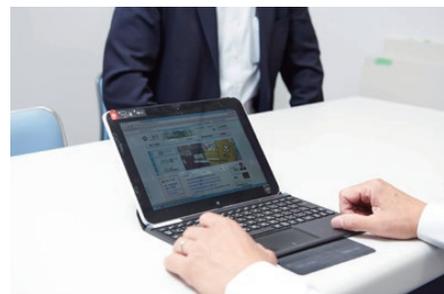
同社の営業第2本部 ソリューション開発チーム 津田 隆之氏は、「タブレットとシンクライアントという条件に加えて、クライアントの集中管理ができることが必須だったため、書き込み保護のかかったシンクライアントの管理ができるHP Device Managerが標準搭載されたHPのシンクライアントを選定いたしました。筐体もタブレット型ですが、専用のキーボードカバーを付けることで、ノートPCライクに使用できる点も評価しました」と語る。また、HPのサポートについて、「HPは、シンクライアント端末に力を入れているメーカーです。その分、キッティング時のサポートも手厚いと感じました」と語っている。

シーティーシー・エスピーからHPのモバイルシンクライアントを提案された一宮市は、各種性能に加えて、特に頑丈さを評価。情報推進課の森氏は、「タブレットは携帯性を重視するあまり、軽量薄型化が進み、壊れやすいものもあります。その点、HPのモバイルシンクライアントは米国国防総省の規格であるMIL-STD-810Gに適合しており、安心して携帯できます。実際に落としても故障しませんでした。アルミの質感も秀逸です」と評価している。

導入にあたっては、Windows Embeddedのロックダウン機能を用いた、セキュアなモバイルシンクライアントの構築をヒアリング/設計およびマスター作成からキッティングまで、シーティーシー・エスピーにて技術支援しました。「一宮市から具体的な要望をいただけたので、開発はスムーズに進みました」（津田氏）一宮市側も、「今回の端末はOSがWindows Embeddedで、一般的なWindowsと動きが異なるため、わからないことも少なくありませんでした。そこを、シーティーシー・エスピーが専門家の立場から、できることとできないことを明確にして対応してくれたので、助かりました」（石橋氏）と語っている

自席ではデスクトップPC、 出先ではタブレットやノートPC

モバイルシンクライアント端末は、全管理職に配布している。管理職のみとしたのは、主に幹部会議と、そこで決定した方針や計画を課長などに説明する部門ごとの管理職会議で活用したかったからだ。また、担当レベルの場合、特殊な業務用ソフトウェアをしばしば利用し、これらは仮想化に対応していないものも多い。その点管理職が利用するソフトウェアは、ほぼオフィスソ



フトとブラウザ程度なので、仮想環境でも問題がない。さらに、外部に持ち出すとなると労務管理が難しくなるため、残業などを考慮しなくてよい管理職に限定した。

今回導入した数は、会議用や予備機を含め292台。モバイルシンクライアントのユーザーは、自席では21型ディスプレイやLANケーブルに接続されたドッキングステーションに据え付け、デスクトップPCとして利用。会議や外出時は、タブレットまたはキーボードを組み合わせたノートPCとして利用している。また、出張先や自宅など外部からアクセスする場合はVPN通信を利用し、安全を確保している。

サーバー側は、アプリケーションを集約して複数のクライアントが利用するサーバー・ベースド・コンピューティング環境を選択。物理サーバーを3台用意し、その上に10台の仮想サーバーを設け、部門ごとに利用している。森氏は、「部門によって利用するアプリケーションが異なることがあります。また、プリンターなどの周辺機器は、部門の近くにないと不便です。そこで、部門ごとに仮想サーバーを用意することで、使いやすい環境を整えました」と語っている。

利便性を損なわず、 セキュリティを強化

新端末は2016年3月に稼働を開始し、既に幹部会議のペーパーレス会議は日常となった。その結果、資料作成の手間が大幅に軽減し、紙の消費も削減できている。また、モバイルシンクライアントとしたことで、必要に応じて出張時にも携帯し、決裁など必要な業務をおこなえるようになった。「特に、市長や副市長は出張が多いのですが、不在でも業務ができるようになったので、仕事が滞ることがなくなりました」と森氏。さらに石橋氏は、「最初の頃はよく使い方などの質問を受けましたが、HP Device Managerを使えばリモートでユーザーの端末に接続してサポートができるので、助かっています。また、設定を管理側で一気に変更できる機能があるので、今後活用したいと考えています。」と管理面のメリットを語る。

なお、今回のプロジェクトは、マイナンバー制度などをいらんで2015年10月総務省から出



HP ElitePad 1000 G2

された、「セキュリティ強靱性向上モデル」に対応するものではなかったが、シンククライアントとしたことでデータを持ち出せなくなり、結果的にセキュリティの強化を先取りするものとなった。「検討を始めた当時セキュリティ強靱化の話は出ていませんでしたが、デバイスを外に持ち出すとなると紛失の可能性があるため、シンククライアントを選択しました。その結果、利便性を損なうことなくセキュリティを強化でき、これからの施策にもこのインフラが活用できると考えています」(野中氏)
一宮市では、今後会議室に大型ディスプレイを設置し、シンククライアント端末を持たない職員も参加する会議でもペーパーレスを推

進する予定。さらに、育休中の職員の職場復帰をサポートするツールとしても活用する予定だ。「育休から職場復帰する前に、希望者に対してモバイルシンククライアントを貸与し、マニュアルを読んだり、職場との連絡に使ってもらう予定です。これにより、今どういう業務が動いているかなどを事前に知ることができ、スムーズな職場復帰に役立つと考えています」(野中氏)

モバイルシンククライアントを活用し、業務改善とセキュリティ強化を共に実現した一宮市。さらに、デジタル市役所を推進し、効率的でセキュアな環境のもと、よりよい市民サービスを提供していくことだろう。



一宮市役所

所在地

愛知県一宮市本町2-5-6

設立

1921年9月市制施行

市長

中野 正康

総人口

386,116人 (2016年6月1日現在)

世帯数

155,081世帯 (2016年6月1日現在)

URL

<http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/>

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

03-5749-8343 月～金 9:00～19:00 土 10:00～17:00(日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)

HPのシンククライアント製品に関する詳細情報は <http://www.hp.com/thinclient>

本書に記載されている情報は取材時におけるものであり、閲覧される時点で変更されている可能性があります。予めご了承ください。

本書に含まれる技術情報は、予告なく変更されることがあります。

記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

記載事項は2016年8月現在のものです。

© Copyright 2016 HP Development Company, L.P.

株式会社 日本HP

〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1

